

いくせい



岡山市岡山っ子育て支援部
 地域子育て支援課青少年育成係
 岡山市青少年育成協議会広報紙
 〒700-8544
 岡山市北区大供一丁目1番1号
 ☎086-803-1608【地域子育て支援課】
 ☎086-801-9455【青少年育成協議会】
 FAX086-803-1718【地域子育て支援課】

岡山市青少年健全育成大会



副市長あいさつ

令和7年1月21日(金)に「令和7年度岡山市青少年健全育成大会」を、岡山ふれあいセンターで行いました。平素から、青少年の健全育成と非行防止にお力添えをいただいている、岡山市議会副議長 小川信幸様、岡山県警察本部生活安全部少年課健全育成対策室長 中野正徳様にご臨席いただき、150名の青少年健全育成関係者の参加のもとで成功裏に終えることができました。



副議長あいさつ

大会では、主催者の岡山市青少年育成協議会 関野雅夫会長、中原健一岡山市副市長、共催者の三宅泰司岡山市教育長のあいさつ、ご来賓の小川信幸副議長からのご祝辞に続き、「明るい家庭づくり」作文、ポスター・絵コンクールの表彰を行い、最優秀賞受賞者に賞状と盾を授与しました。表彰後、受賞者代表として小学生代表・中学生代表の2名が思いを込めて受賞作の朗読をしました。また、最優秀賞のポスター・絵を会場に展示し紹介しました。今年度は、作文2,587点、ポスター・絵164点の計2,751点が寄せられ、最優秀、優秀、入選を合わせて48名が授賞しまし



受賞者代表による朗読



た。作品の応募及び審査につきましては、各学校園の先生方や審査員の皆様に多大なご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

表彰式後には、岡山県警察本部生活安全部少年課健全育成対策室 課長補佐 高城佳織様に「少年非行とインターネット」について講演をしていただきました。



記念写真撮影

インターネットやSNSに起因する事件被害やトラブルの状況について、また、家庭でできる対策の仕方について、事例を交えながら、子どもの安全を守る方法について分かりやすくお話しをしていただきました。最後に「普段から子どもが相談しやすい関係をつくりましょう」と締めくくられました。



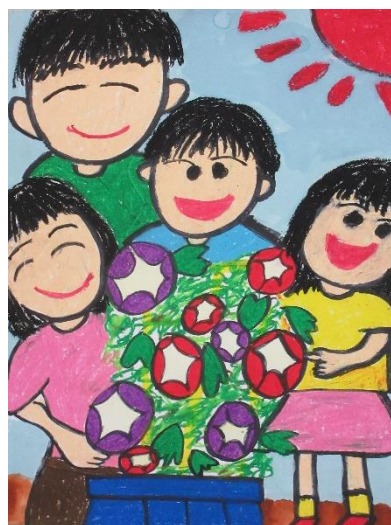
講演の様子

「明るい家庭づくり」ポスター・絵コンクール (最優秀作品・優秀作品)

小学校低学年の部 【最優秀】
吉備小学校 1年 難波 千咲



小学校低学年の部 【優秀】
西大寺南小学校 3年 山口 莉央



小学校高学年の部 【最優秀】
伊島小学校 6年 榮徳 スミレ



小学校高学年の部 【優秀】
芥子山小学校 4年 寺尾 優希



中学校の部 【最優秀】
岡北中学校 1年 岸 優花



中学校の部 【優秀】
興除中学校 2年 淵本 愛良



本年度も多数のご応募をいただき、ありがとうございました。

「明るい家庭づくり」 作文最優秀賞【小学校一年生の部】

みいみはぼくのおばあちゃん 高島小学校 山磨 歩

ぼくのおばあちゃんのなまえは、みゆき。おもしろくて、かわいくて、だいすきです。でも、おばあちゃんってよばれるのはあまりすぎじゃないみたいで、みいみとよぶとすごくよろこびます。ぼくはちいさいころから、「みいみ。みいみ。」

とずっとよんでいました。ぼくがほいくえんにはいったときには、さみしくなって、ずっとみいみのなまえをよんでいたら、しいです。それをきいてせんせいも、

「みーみーといいながらずっとないているんですけど、ねこのまねですか。」
ときいたらしいです。おかあさんが、

「みいみはおばあちゃんの名まえです。だいすきなんですよ。」
といったはなしは、いまでもわらわらばなしになっています。そのはなしをするときには、みいみはちよつとてれくさそうにします。

げんきなみいみだったけど、大きいびょうきの、にゅうがんステージ4になりました。ぼくはよくわからなかったけど、おかあさんがずっとないていたから、たいへんなことになったんだとわかりました。

それから、みいみはだんだんとあるいたりうごいたりすることができなくなってきました。おくすりできぶんがわるいひもふえてきたので、ぼくは、みいみのためになにができるかかんがえました。おさんぽでてをつないだり、おりょうりやそらうじてついたり、いろいろやってみました。けれど、みいみは

「おてつだいもううれしいけど、あゆむがわらわらっているかおをみることが一ばんうれしいんだよ。」
といいました。ぼくがみいみをすきなように、みいみもぼくがすきなんだな。のこったじかんはすくないかもしれないけど、ふたりでたくさんわらわらってすごしていきたいです。



令和7年度 岡山市二十歳の集い

1月11日(日)、北区いずみ町のJFE晴れの国スタジアムを会場に「岡山市二十歳の集い」を開催し、二十歳の節目を祝福しました。

令和7年度岡山市二十歳の集い実行委員長 三原 美咲さんによる挨拶(抜粋)

本日、私たちがこのように二十歳の集いに参加できているのは、多くの方々の温かい支えがあったからです。家族をはじめ、友人、先生方、地域の皆様、これまでに数えきれない出会いがあり、繋がりが合ってきました。そして、これまでの20年間、私たちは多くのことを学んだり、時には悩んだりして、自分らしさを形成してきました。生き方や幸せの感じ方は人それぞれ違います。他人と比較するばかりではなく、自分の軸をしっかりともち、今の自分という存在を大切にしてほしいと思います。そして、コミュニケーションの場がネットの世界にも広がった今、自分だけではなく、相手を思いやる気持ちがこれまで以上に求められます。さらに、国や文化の違いを超えて互いを尊重し合う多文化共生の心も私は大切であるように思っています。目まぐるしく変わる世の中を自分の目でしっかり見極め、自らの人生をより深く、豊かなものへと育んでいきましょう。

さて、今年の二十歳の集いのテーマは「結翔(けっしょう)～それぞれの未来、一生の晴れ舞台～」です。テーマの結翔には、「縁」「飛躍」「原点」という3つのキーワードを入れています。これまで、そして、これから先の「縁」一つひとつを大切にしてほしいという思い、二十歳を迎え挑戦できることが増えた今、私たちの可能性は無限大で、「飛躍」の年にしてほしいという思い、四季折々の美しさが広がり、桃やマスカット、デミカツなど美味しい食べ物でいっぱい岡山市は、私たちの「原点」であると胸を張って伝えていきたいという思い、3つの思いを結び未来へと翔けていくというテーマにしています。雪の結晶のように一人ひとりの個性を咲かせ、岡山市からそれぞれの未来へ、輝いていきましょう。例え、困難や大きな壁に直面したとしても、今日再会した仲間や、これまで支えてくれた方々を思い出し、互いに声を掛け合いながら乗り越えていきましょう。



岡山ゆかりの著名人12名からのメッセージ動画「オープニングムービー」で始まり、次に「式典」では大森市長からの激励の言葉、田口市議会議長からの祝辞、実行委員長から誓いの言葉が述べられ、「実行委員企画」では、今年二十歳を迎えるブレイキンのISSIN選手によるお祝いダンスパフォーマンスがおこなわれました。



今年度の対象者は7,139人で、会場内外では久しぶりに会った友人たちと歓談したり、記念撮影したりしながらお互いの節目を祝う姿が見られました。また、岡山ゆかりの著名人からのお祝い色紙や、小・中学校でお世話になった先生方からのメッセージに見入る姿も多く見られました。



祝 岡山市二十歳の集い